



麻生区区民会議

ニュース

2007.9 6

発行：麻生区区民会議

編集：企画部会

事務局：麻生区役所

総務企画課・企画調整担当

電話：044-965-5112 Fax：044-965-5200

E-mail：73soumu@city.kawasaki.jp

心が響きあう地域づくり

こどもの見守り～金程富士見会の実践～

区民会議では、課題テーマである「心が響きあう地域づくり」の実現をめざし、1つ目の事例として「こどもの見守り」を取り上げました。未来を担う子どもたちの見守りをとおして、みんながあいさつと笑顔を交わしあい、心を響きあわせる地域の実現に取り組んでいます。

このような区民会議の取り組みが進む中、町会のみなさんが自主的に昨年から取り組んでこられた金程富士見会の「子どもたちの安全下校の見守り」と「町会の防犯・防災」活動の実践についてご紹介します。なお、金程富士見会は、現在、417世帯、約1300人が加入し、町会長は金光秀尚さんが務められています。

町会員の「防犯・防災」意識は・・・

町会における防犯・防災の取り組みは、何時の世にも不可欠なものです。近頃の日本人の規範意識やモラルの崩壊による騒乱と犯罪の多発・残虐化への対応は、国としても、地域社会にあっても緊急を要する大変重要な課題です。

この社会状況を憂慮していた金光会長は、会長就任前より「災害時の安全な避難」、そのための「日常的に友好的な近所付き合いの実践」、それには、「日頃の共同行動体験が有効」という図式を強く描いておられたようで、会長になると、町会の役員幹事に「自分の身は自分で守る」、「自分たちの町は自分たちで守る」とする強い使命感を説き、05年度より幹事による町会内の防犯パトロールを試行的に実施しました。併せて、「こども110番」の拡充も図りました。

この取り組みの実践をさらに拡充し、確かなものにしてしようとする流れは06年度にも引き継がれ、11月、子どもたちの安全下校を見守る町会事業としての「みんなで守ろう 防犯富士パト隊」を立ち上げ、既に結成されていた防犯一般に目配せをするボランティアによる「金程富士見防犯パトロール有志の会」の活動と並立して実施することとなりました。



「みんなで守ろう 防犯富士パト隊」 立ち上げと実践

06年10月、「麻生区子ども安心ネットワーク協議会」の「地域住民の連携強化・自主防犯パトロール活動の推進」というスローガンを実践するため、金光会長が会員に「防犯富士パト隊」への参加協力を呼びかけ、11月5日、54名の応募者による「防犯富士パト隊」を編成、結団式を行い、次のようなことを申し合わせ、早速活動を開始しました。

パトロール隊の名称は、町内公募で選ばれた小学生の「みんなで守ろう 防犯富士パト隊」とし、金程小学校通学児童の父母と一般会員との有志で編成する

子どもに関する犯罪が頻発する中、「子どもの安全

は自分たちで守る」ことを目的とし、併せて挨拶や声かけをしてコミュニケーションを深める

「パト隊」の活動は週4日とし、メンバーの54名を月16日の活動日に振分け、各人は1ヶ月1日当番を務める

パトロールは、下校時を中心に、通学路の要警戒場所を重点的に行う

都合が悪く休みたい時や退会したい時は関係者に連絡する

以来、メンバーの頑張りで、大過なく見守り活動を継続。新年度に入り再度メンバーを募集し、77名に増員したところで、「パト隊」を町会の下部組織とし、その効果的運営を目指し、防犯部長1名と副部長2名を置き、春と秋の2回連絡会をもつことにしました。

*「パト隊」活動の成果と課題

メンバーや会員の声をまとめると、活動の成果としては、事故がなかったこととメンバーと子どもたちの間に対話と信頼関係が出来上がってきたこと。当初子どもたちに挨拶の言葉かけをしても、無言だ

ったり避けて通ったりしていたものが、最近では「お帰り」というと「ただいま」や「ありがとう」と声が返るようになり、互いに顔見知りになり安心して会話を交わしているようです。

課題としては、メンバーの増員を図ること。通学路に1日3～4人の配置では手薄で、人員増で広範囲巡視ができればよいとの願いが強いようです。

また、金程小学校の父母であり、P A会長でもある日野真紀さんは、大過なく半年が過ぎたことに感謝しながら、「以前はメンバー側から声かけが必要だったが、今では子どもの方から声をかけてくる。中には挨拶だけでなく学校であったことを報告していく子どももいて楽しい。親の協力も増えてきた。本来は自分たちが行動すべきところ、保護者でない方々の援助がありがたい。自宅の前に立つだけで抑止力になるので是非協力していただきたい。」と話されています。

富士見会の防犯への自主的な実践は着実に成果をあげています。今後の活動の充実発展を期待します。

(富士見会在住・区民会議委員 佐藤 伸 記)



「金程富士見防犯パトロール有志の会」立ち上げと実践

「富士パト隊」の本格始動に先立ち、町会副会長の鳥山孟郎さんの声かけで「金程富士見防犯パトロール有志の会」を立ち上げ、男子シニア8人のボランティア会員が、06年9月よりパトロールを開始しました。「パトロール有志の会」では次のようなことを申し合わせました。

会員は町会住人で入退会自由 腕章必携で、継続的に防犯パトロールを行う

巡回は町会内各所限なく、子どもたちの安全確保、空き巣の警戒、痴漢の防止を重点に行う

活動は当面週1日 挨拶と声かけを励行し、連帯意識を高めあう

金程富士見会の自主防犯組織として動き出した「パトロール有志の会」の活動も間もなく1年が経過します。近所の顔見知りへの声かけで広がってきたこの会も、会員が14名となり、町会の活動として認知されてきた感もあり、07年7月からは2班に分け、週2日巡回することになりました。「泥棒の好きそうな所」への目配り、町会内の活動などについて情報交換をしながらゆっくり巡視。庭いじりをしている人に声をかけ、路地で出会う人と挨拶を交わし、高齢者には近況を伺います。そして、「ごくろうさん」、「ありがとう」と労いの言葉を聞くと何とも嬉しくなり、ふれあいのぬくもりを実感するとメンバーは言っています。鳥山さんは、「防犯についての町会の人々の理解が広がっている点では成果があがっていると思う。これからも気軽に参加できる開かれた会にしていきたい。」と語っています。

* 今後の日程(区民のみなさんの傍聴をお待ちしています。詳細は総務企画課まで)

・第6回区民会議 10月5日(金) 18時～ 区役所4階第1会議室

* 区民会議への御意見・御提案は、随時募集しています。

・区役所2階ロビー行政サービス端末の隣に設置してある「提案箱」や区ホームページをご利用ください。

⇒⇒ 麻生区区民会議ニュースは、町会連合会のご協力により回覧されています。